

平成15年7月22日 発行

2003 July  
vol. 50

# IUHW

The gazette of International University of Health and Welfare

発行：学校法人国際医療福祉大学  
編集：広報委員会 ☎0287-24-3000  
ホームページアドレス：<http://www.iuhw.ac.jp>

特集

## 体育館が揺れた!

### 国際医療福祉大学 運動会史上初の 雨の運動会を活写!

特集2 地域と連携する、  
国際医療福祉大学の2つの講座  
・イブニングタイム公開講座  
・高大連携事業

“大学を知る”

国際医療福祉大学  
「大学説明会」  
全国13カ所で開催

“大学を体感する”

2003 オープンキャンパス  
各学科からメッセージ届く。

国際医療福祉活動に関わる方々や、留学生を迎え  
「国際の集い」開催

作業療法学科・理学療法学科で研修  
北京からの研修生

新しくなったLL教室で授業スタート

平成15年度大学院研究発表会 (M2) 開催  
医療経営管理学科の4つのコース  
平成14年度国際医療福祉大学・国家試験合格率  
附属熱海病院通信  
平成14年度国際医療福祉大学決算報告  
平成15年度奨学生決定!





# 体育館が揺れた！

## 国際医療福祉大学 雨の運動会を活写！ 2003.5.31

五月三十一日、国際医療福祉大学で、恒例の運動会が行われた。今年で八回目を迎える大運動会だが、あいにくの雨に見舞われ、体育館での開催となった。同大学運動会史上初の体育館での運動会。詰めかけた学生の多さと、競技と応援の熱気に、広い体育館が震撼する程の盛り上がりを見せる現場取材。学生の「本音と生の声」を拾ってみた。

共通質問事項  
出身地と出身高校 / 将来の希望職種は？ / の職種を選んだ理由 / なぜ医療・福祉という分野を選んだか / 国際医療福祉大学へ一言 / 今日  
の運動会の参加理由は？ / その成績は？



### 作業療法学科二年、遠藤健太郎さん

神奈川県・鶴峯高校

作業療法士です。

高齢者の方や障害を持つ方の生活のお世話ができればと思います。

直接に、の方々のお手伝いができる技能を身につけたかったです。

生活（勉強？）するには快適な土地だと思います。

これから綱引きに出ます。

綱引きは去年もOTはいい成績だったので頑張りたい。ライバルのPTだけに負けたくない！

### 理学療法学科二年、本間健太さん

埼玉県・春日部共栄高校

理学療法士。

自分でもけがをしたり、婆ちゃんも腰とか悪いので、それを少しでも楽にしたいと思って。

お母さんが看護師やってたこともあって、それから、爺ちゃんも病院に入院したりして、そういうのを見て、いいなと思います。

理学療法学科は、丸山先生（丸山仁司学

科長）はじめ、いい先生ばかりなので、こ

れからどんどん知識と技術を学んで、一人前になれるよう頑張ります。

応援合戦と綱引きに出ました。

（綱引きは）一回戦突破で、後二回勝てば優勝なので、絶対優勝します！

### 看護学科二年、相良綾子さん

栃木県・作新学院高校

看護師が保健師になりたい。

いろいろな人とコミュニケーションが取れそうだから。

これからは、医療・福祉が必要となってくるだろうし、自分でも興味があったから、駐車場の料金タダにして欲しい。（笑）

騎馬戦だったけど雨で流れちゃいました。（もし出場していたら）一等！

### 看護学科二年、西澤加奈子さん

新潟県・高田北城高校

看護師が保健師。

もともと福祉に興味があったんですけど、福祉の仕事をしている方に、「福祉の資格を取るより、看護の資格を取って福祉の現場に行った方が役に立つよ」と言われて。

親も教員だったので最初は教員を目指したんですけど、親とモメて（笑）。でも、何かを追求して行きたかったのと、自分自身

視能訓練士です。

黄、目が斜視だったんですが、手術してリハビリを受ける際に視能訓練士といういろ

ろ話をして、いいなと思う、やるうかと思

いました。

手に職を持ちたかったのと、の経験から、

自然がいつばいで、遊ぶところがないと

ころ（が良い）。

馬跳びリレー。

馬跳びリレー。

馬跳びリレー。

馬跳びリレー。

### 医療福祉学科一年、齋藤大之さん

栃木県・茂木高校

国家試験を受けて、ソーシャルワーカーになりたい。

ますます高齢社会になると思うので、高齢者にとって住み良い町作りをしたい。

福祉（の仕事）をやりたいだったので、受けたい受かったのだ。

環境も豊かで先輩も優しいので満足しています。一〇〇点です！

応援団（旗手）です。

（応援団としての成績は）完璧です！

放射線・情報科学科二年、夢沼志織さん

栃木県・足利女子高校

診療放射線技師

かっこいいこと！ 医療の現場で働きたいと思っただけで、医師にはなれないと思

ったから。

患者さんと接して（患者さんの）心のケアもして、医師と協力して患者さんを助けたいから。

私の学科の飯沼先生（飯沼一浩学科長）がすっごくかっこよくて、すっごく大好きです。だから、毎日大学生活が楽しいです！

も高まっていく職種だと感じたから、すっごく楽しいんだけど、もっと行事とかを盛り上げてほしい。

「俺について来い」に出ました。一位です！

医療経営管理学科四年、中村勝弥さん（今運動会の「選手宣誓」）

神奈川県・麻生高校

医療経営コンサルタント会社に就職が決まりました。

最初は病院に行つて（その病院の利用者にとつての）満足度を上げようと思いましたが、一病院での仕事に限られてしまうので、その点、医療経営コンサルタントならよりスケールの大きい仕事ができると考え

選びました。

（在校生へ一言）こうしたいイベントも盛り上げてきているので、この経験を糧にして、医療界に行つて、みんなでパワーを持って、日本の医療界を良くして行こう！

選手宣誓です。

（宣誓は）バッチリ決めてやったので気持ちよかったです。

視能療法学科一年、井上裕子さん

千葉県・八千代松陰高校

視能訓練士です。

（応援の成績は）えーと、一〇〇点！

「みんなに感謝！」

### report

#### 初め体育館での運動会を仕切った 運動会実行委員長、藤田智さんからの礼状

五月三十一日、午前六時三十分、最終決定時刻で、ようやく体育館ですることになりました。初めての体育館の運動会ということ、どのくらいの人が来るのかということ、筆頭に、さまざまな不安点がありました。

実際始めてみると、大変多くの学生が来て、また応援合戦をはじめ、大縄や、綱引き、などの競技でも、外のグラウンドでやるよりも一体感が出ていて、エネルギーが体育館からはぎれんばかりでした。特に今回、応援合戦を最初にやることにより、このエネルギーの大きな波がうねり始めたのを感じました。そしてそれが、後の競技にも続き、さらにその波を大きなものに、非常に良かったと思います。

第八回にして、初の体育館での運動会、最初にしてはまあまあでしたが、さまざまな問題点なども当然出てきました。これらをしっかりと来年度以降の実行委員会が生かして、これは良いと思っています。

最後に、雨の中、運動会に来て下さった方々、サポートしてくださったNCCと大学職員の方々、そして、約一月間共にがんばってくれた実行委員のみんなに、感謝！！

（第八回運動会実行委員長、理学療法学科三年、藤田 智さん）

# 地域と連携する、国際医療福祉大学の2つの講座

## 特集2

IUHW feature articles part2

大田原女子高生が国際医療福祉大学の講義を受ける  
大田原女子高校 国際医療福祉大学  
高大連携がスタート  
平成15年度  
イブニングタイム公開講座 5月21日・7月9日

大田原女子高生が国際医療福祉大学の講義を受ける  
大田原女子高校  
国際医療福祉大学  
高大連携がスタート

国際医療福祉大学の講義を、地元の大田原女子高の生徒が受ける「高大連携」が、五月二十八日スタートした。  
同校の二、三年生を対象にしたこの講座は、大学の講義を受講することで、高校生に医療福祉への関心を持ってもらうこと、国際医療福祉大学と大田原女子高校とが連携して取り組んだもの。「保健医療福祉へのみち」をテーマに、五月末から八月の初めまで、全二十六回の講義が行われる。

初日の二十八日に、国際医療福祉大学M棟、二〇一講義室に集まった大田原女子高生は、当初の定員五十人を大幅に上回る七十二人。



大田原女子高生の前で講義をする谷修一学長

当日は、本学の谷修一学長が、「医療福祉を学ぶ」ということは何を勉強することなのか」について講義。続いて、杉原素子看護学部長が、「リハビリテーション理念と技術」と題して講義を行った。  
看護師を目指しているという受講生は、「やはり、最初は少し難しいと思いました」と、学長がユーモアを交えて話して下さった。とても聞きやすく分かりやすかった。この後の講義（杉原素子保健学部長）が楽しみです。今後自分が進む道の参考になりそうです」と感想を述べた。  
また、理学療法士を目指しているという受講生は、「パソコンを使った授業が初めてだったので新鮮でした。いつもは黒板を使った授業ばかりなので、回転が速いのに驚きました。ハイテクだなあって思いました。講義内容では、人口の減少の話などに、特に興味を持ってました」と講義を十分楽しんでいました。  
この高大連携は、この後、次の日程で八月まで行われる。

### テーマ「医療福祉へのみち」

- 各論「保健医療福祉専門職の仕事」
- ・六月四日・十一日・十八日（水）
  - ・七月九日・十六日・二十三日（水）
  - （十六時五十分～十八時四十分・二講座）
  - ・七月二十五日（金）
  - （十六時五十分～十八時四十分・二講座）
  - ・七月二十九日（火）・三十日（水）
  - （九時～十一時五十分・三講座）

### イブニングタイム公開講座

平成15年度  
5月21日  
7月9日

国際医療福祉大学では、毎年地域の方を対象とする「イブニングタイム公開講座」を開講している。恒例となったこの講座だが、本年度はテーマを「医療の倫理」とし、五月二十一日～七月九日の毎週水曜、本学大講義室（F101）で全八回にわたり行われた。  
第一回の、中西睦子看護学部長による「日本のナースが大切にしているもの」



「リハビリテーション理念と技術」について講義する杉原素子保健学部長

講義に始まり、星野一正京都大学名誉教授、清水哲郎東北大学文学部教授ほか、本学教員が、医療の倫理についての講義を行った。

### 星野一正氏講演

「日本の医療と患者」を拝聴して  
保健学部看護学科講師・小口多美子

四月に赴任して以来、公開講座の開始はわくわくするものでした。本年は看護学科の担当であり、焦点が医療の倫理で興味深い事柄だからです。

星野先生の小柄な身体からは、語り、訴えずにはいられない思いが溢れていました。先生の人生は一言で「挑戦」だと感じます。博士号を取られてすぐ、奥様と二人しか客が居ない貨物船で出港した先生の胸には「外国で辛いことがあっても、絶対逃げ帰らない」という、固い決意があったそうです。アメリカ、カナダ、ドイツで計二十年間、教鞭を取るとともに研究をされ、今、日本でインフォームドコンセントの普及を訴え続けておられます。講演からの学びを三点ほど述べさせていただきます。

まず、インフォームドコンセントやバイオエシックスの考えが、一歩一歩着実に大きくなつて広まり実践されてきた歴史が理解できました。ケネディ大統領が「消費者の、安全を求め、情報を得る・選ぶ・意見を聞いてもらう権利」を宣言したのは一九六二年であり、実に四十年前のことです。日本の狂牛病や、雪印の牛乳の騒ぎはたった二三年前のことであり、日本で早く普及してい



講義を終えた星野一正京都大学名誉教授と中西睦子看護学部長



講義は本学大講義室（F101）で行われた

ればと残念です。その消費者の権利の活動の延長から、患者の権利、そして「インフォームドコンセント」に発展したのです。先生は、三十年前に御自身で実験済みなのです。一九七〇年代、患者中心の新しい医療の倫理の研究所から、新造語の「バイオ（生命）エシックス（倫理）」が生まれました。それは、「生命科学の研究者や医療関係者の態度や行為について研究する系統的学問」であり、日常の診療時の説明、投薬の説明、検査や治療、同意、告知などすべてが研究対象であるということ、実話を混じえたお話から理解できました。

第二点は、子どもへのインフォームドコンセントの進歩を知りました。二〇〇〇年に世界医師会が、「研究では、子どもが同意を表明できる場合は、子どもも同意を得なければならぬ」と決定したのです。一九九〇年に国連で採択した日本も批准した「児童の権利条約」を、具体化されたものと考えます。今は、子どもは分からないものではなく、年齢にあった説明をしようという認識に変わりつつあります。それを「同意を得る」まで進めていることを、歓迎するものです。

第三点は、先生の間人間の温かいまなざしに感銘を受けました。ご自身の幼少の頃から、現在も病と闘う歴史とは無縁ではないと思われま。それゆえ、インフォームドコンセントを日本でも早く着実に実現したいの思いが強烈なのではないかと思われま。

最後に、先生の信条は「苦勞に負けず、知恵を絞る、諦めることなく必死に生きる道を考え抜き、努力して生き抜く」

こと」とお話くださいました。先生へ、感謝と尊敬の意を込めて、勝手に「挑戦者賞」を贈らせていただきます。

### 講義内容

- 平成十五年度イブニングタイム公開講座
- 第一回/五月二十二日（水）  
「日本のナースが大切にしているもの」  
中西睦子（看護学部長・教授）
  - 第二回/五月二十八日（水）  
「日本の医療と患者」  
星野一正（京都大学名誉教授）
  - 第三回/六月四日（水）  
「闘病中の患者・家族が直面する葛藤への対応」  
清水哲郎（東北大学文学部教授）
  - 第四回/六月十一日（水）  
「人権意識の違い、日本の患者・アメリカの患者」  
日高陵好（看護学講師）
  - 第五回/六月十八日（水）  
「女性の健康運動がめざすもの」  
江幡芳枝（看護学教授）
  - 第六回/六月二十五日  
「医療・福祉の連携」に倫理の課題を探る  
大島 實（医療福祉学教授）
  - 第七回/七月二日（水）  
「臨終を看取るとき」  
渡辺孝子（看護学教授）
  - 第八回/七月九日（水）  
「病院で働く人々の倫理」  
森川 功（本学非常勤講師）



# 国際医療福祉大学 「大学説明会」

## 全国13カ所で開催。

# 大学を知る

六月十日の郡山会場を皮切りに、本学主催による大学説明会が全国十三都市で開催された(日程と会場の詳細は下表を参照)。来年度から新たに一般入試の地方会場として追加が決まった大阪をはじめ、前橋、横浜、新潟が今年から新たに説明会場に追加されたほか、他の会場についてもおおむね昨年より参加者数を伸ばしており、医療福祉分野を志望する真剣な眼差しを受験生や保護者、また高等学校や予備校の進路指導の先生方で各会場とも盛況を呈した。



2003年度ポスター

この大学説明会は、医療福祉分野や本学に関心はあってもなかなかオープンキャンパスにまでは足を運べないという受験生のために二年前からほぼ現在の形で実施しているもので、受験生にとっては本学教員と直接、個別進学相談ができるほか、入試過去問題集や各種リーフレット類、大田原マツプなどの資料を手に入れることができる貴重な機会となっている。

六月十五日に山王ホールで実施された東京地区の説明会は、空模様心配される中、すっきりとしない蒸し暑い梅雨模様にもかかわらず、五十五組、八十名弱の参加者が会場を訪れた。

「今日の説明会は以前からインターネットでチェックしていましたが、理学療法学科は倍率が高いようですが、実際にどのくらい難しいのか、推薦はどんな感じなのかを聞きに来ました」(理学療法学科志望・高校三年生男子の保護者)

「栃木のオープンキャンパスにも行くつもりだけれど、関連の山王病院も一度見学したかったので」(言語聴覚学科志望・高校三年生女子)

「毎年この説明会に来ています。来年度の入試の変更点などを聞きにきました」(都立高校教諭)

また東京会場では、本学出版会の書籍を紹介するブースで大谷藤郎総長の「人間を考える」をはじめとする本学の関連書籍の展示販売が行われたほか、臨床実習施設でもある山王病院の院内見学ツアーに多くの受験生・保護者が参加するなど、本学の幅広い活動とネットワークの豊富さにも大いに受験生の関心が向けられていた。

なお、六月のこの説明会は大学説明会全体としては前期にあたるものであり、今年度はさらに九月二十三日から全国六会場(一般入試の地方試験会場設置都市)で後期の大学説明会が実施される予定になっている。夏休みに学内で開催されるオープンキャンパスとともに、医療福祉

分野を志す意欲の高い受験生が数多く本学に関心を持ち、本学をめざすきっかけとなってくれることを期待したい。(編集部)

### 大学説明会日程

Date

前期日程・全十三カ所
六月十日/郡山
六月十一日/水戸
六月十一日/足利
六月十二日/宇都宮
六月十三日/前橋
六月十五日/東京
六月十七日/千葉
六月十九日/横浜
六月二十日/大宮
六月二十三日/静岡
六月二十四日/大阪
六月二十五日/長野
六月二十五日/新潟
後期日程・全六カ所
九月二十三日/熱海
九月二十三日/名古屋
九月二十七日/大阪
九月二十七日/福岡
十月四日/仙台
十月十二日/東京

# 大学を体感する

## 各学科から多岐にわたるオープンキャンパス

時間 10時~16時 申し込み不要・入退場自由  
問い合わせ先 入試事務局 電話0287-24-3200  
総合キャンパス11時~12時 学芸学部長等が教育内容や学科の説明を分かりやすく行います。その他入試課等について説明します。  
体験入学10時~16時 1し教室、情報処理教室、各学科の実習室など自由に見学(下記)。教員と学生が担当します。授業をはじめキャンパスライフの様子を直接に聞くことができます。  
個別入試相談10時~16時 入試はもろもろ、入学後のさまざまなことも相談OKです。教員(大学職員)が担当します。募集要項、各学科のパンフレットなども無償配布致します。



2003年度ポスター

「看護学科へようこそ」  
看護学科のオープンキャンパスでは、二種類の模擬授業体験を行っています。一つは大学で開発したコンピュータソフトを用いて看護を学ぶ体験です。五十歳代の働き盛りの男性が演じる生活の様子から、どのような健康上の問題があるかを考えてもらいます。

二つめは、看護実習室での患者体験です。例えば妊婦体験では、お腹の部分におもりがいたジャケットを着ると自然にお腹を突き出した姿勢になり、自分の足元が見えにくいことが実感できます。また各部屋では、在学生が学習のことやキャンパスでの生活について親切に説明してくれます。乞うご期待！ (小川景子)

理学療法学科  
「実感できる理学療法」

理学療法学科では、運動療法や物理療

法の体験コーナーを設置し、実際に低周波治療、温熱治療、車椅子操作などが楽しく体験できます。教員の他、在学生も応援に駆けつけ、サークル、イベントなどの大学での楽しいキャンパスライフや、授業内容などを臨場感ある体験として実感出来る様に工夫しています。今年はこちらに、海外理学療法事情の紹介なども行う予定です。(石井博之)

「多様な作業療法の経験を提供」  
作業療法の領域は医療、保健、福祉の広い領域にわたります。より良い臨床家の育成にあたり、充実した臨床実習は欠かせません。その意味で国際医療福祉大学の特徴の一つである関連施設の多さは、作業療法学科学生の豊かな臨床経験に繋がります。多様な障害の方々と、さまざまな場面での経験を積むことができる学科です。最近マラウイやベトナムで作業療法を実践してきた教員が加わり、国際的な作業療法体験についても情報が得られます。(菅原洋子)

言語聴覚学科  
「言語聴覚士の仕事とは」  
言語聴覚学科では、今年も言語聴覚士の仕事と言語のしくみ、言語障害について、楽しく元気に紹介していきます。ことばに関わる脳の働きを知ることのできるゲームや聴力検査体験、自分の声を測定できる声の測定体験や大声コンテストなど、ことばのいろいろな側面について体感できる企画が盛りだくさんです。言語聴覚士の仕事の紹介や、機器の展示、学生生活や入試対策についての相談会も実施します。明るく親切な先輩たちがお待ちしております！ (菅野倫子)

視機能療法学科  
「のぞいてみよう！視能訓練士の仕事」  
視機能療法学科では、視力検査や眼の奥をみる眼底写真の撮影など多くの検査機器の体験を通じて視能訓練士の仕事を紹介していきます。また、立体視検査など両眼でみることの大切さに触れるコーナーも設置しています。入試対策はもちろん、大学のサークル活動や授業について、優しく教えてくれる先輩たちが皆様をお待ちしています！ (藤田純子)

放射線・情報科学科  
「MRIなど最新機器を紹介」  
体の中をどこでも詳しく映し出せるCT装置、心臓や胎児の動きを安全に観測できる超音波診断装置など、高性能の診断機器を駆使して病気の診断治療に大きく貢献しているのが診療放射線技師です。機器の進歩は著しく、病院における診療

放射線技師の役割はますます重要になっています。  
このほか、X線装置、MRI装置、カメラ、放射線治療装置など本学にはすべての機器が揃っていて、オープンキャンパスでは学生が親切に説明をしています。(飯沼一浩)

医療経営管理学科  
「医療が変わる！病院が変わる！」  
WHOに世界一と認められた「誰でもいつでもどこでも」医療サービスを受けられるわが国のシステムを、高齢社会にあって持続させるために制度改革が進められています。また、ITの波に乗って「電子カルテ」の導入など効率化と質の向上に向けて病院の仕事が大きく変わろうとしています。そこで、先輩がこれからの医療福祉経営のありかたやコース制、ゼミ、生活について楽しく語りかけましょう。(佐藤貴一郎)

医療福祉学科  
「先輩たちが学生生活を紹介します」  
医療福祉学科では、介護福祉士の実技の授業で使用する介護実習室を会場に、本年4月に入学したばかりの先輩たちが、ゼミ毎に大型パネルを作成して、学生生活を紹介します。また、個別相談コーナーを設けて、入試の準備から入学後の授業の様子、専門資格の取得方法やカリキュラムについて、またサークル活動、アルバイト、アパート生活等、あらゆる疑問に懇切丁寧に対応します。優しい先輩が皆さんのお越しをお待ちしています。(小林雅彦)

国際医療福祉活動にかかわる方々や留学生を迎え

## 「国際の集い」開催

平成十五年六月六日(金)、東京の山王病院内の山王ホールで「国際の集い」が開催された。(主催/国際医療福祉大学理事長・山王病院理事長高木邦格、国際医療福祉大学学長谷修一。後援/アジア婦人友好会会長三木睦子)

この「国際の集い」は、平成七年の開学以来、医療・福祉の国際化を目指し、世界各国からの留学生の受け入れ、学生による海外ボランティア活動、あるいはケニアや中国、タイおよび周辺四カ国に対する医療技術・医療教育支援事業など、多くの国際活動に取り組んできた国際医療福祉大学が、日頃の感謝の気持ちを込め、本学の国際医療福祉活動の関係者を招待した懇親会である。

当日は、厚生労働省医政局長の篠崎英夫氏、国立保健医療科学院院長の小林秀資氏、国際協力事業団(JICA)医療協力部長の藤崎清道氏、外務省顧問で元駐米大使の栗山尚一氏、ラオス人民民主共和国大使のスクタボン・ケオラ氏、モンゴル国大使のザンバ・パドゥジャルガル氏、ネパール王国臨時代理大使のモハン・クリシュナ・シュレスタ氏、アジア婦人友好会理事長の栗山昌子氏をはじめとして、各関係機関から多数の出席者があった。

本学からは、高木理事長、谷学長、原成允大学院院長のほか多数の教職員が出席、また、本学に留学中の各国学生も参加した。

最初に高木理事長、谷学長、続いて栗



本学留学中の各国学生も多数参加

山アジア婦人友好会理事長、シュレスタネパール王国臨時代理大使のあいさつがあり、その後、小林国立保健医療科学院院長の乾杯で会が始まった。

会は終始和やかな雰囲気の中で進行し、場内のあちこちで歓談の輪が広がっていた。また、当日は山王病院一階ロビーで病院恒例の定期コンサートが開かれ、参加者は琴やピアノの音色に耳を傾けながら、リラクゼーションの時間を楽しんだ。途中、各国大使ならびに厚生労働省からの来賓の祝辞があり、最後に開原大学院院長のあいさつで、盛況のうちに会は終了した。(編集部)

作業療法学科・理学療法学科で研修

## 北京からの研修生

当大学は、国際協力事業団(JICA)による中国リハビリテーション専門職養成プロジェクト、リハビリテーション学院(以下、学院)設立事業に、多面的に協力している。

この事業の下、中国リハビリテーション研究センターの何静杰医師と王B医師は、将来学院で基礎医学を教えるための研修を日本で受けられているが、その内の一カ月を当大学の作業療法学科・理学療法学科で研修を受けられた。お二人から次のような感想をいただいた。

「五月十一日から六月六日までの約四週間研修しました。前の二週間はOT部門で後の二週間はPT部門でした。

先生方の授業を聞き、個別指導を受け、社会福祉の施設を見学しました。個別指導のとき、先生はどのように教えるのがよいかも教えていただきました。リハビリではOT、PT、STなどを回りました。が、スタッフはほとんど国際医療福祉大学の卒業生だということでした。皆、非常に優秀でよく頑張っています。先生方は授業中パソコンやビデオ等いろいろな機械を利用して授業していました。学生達は質問をしたり、グループ発表をしたりして、一生懸命に授業を聞き、またよく準備もしていました。先生方は学生達の積極性を発揮させるよう努力しています。

全国理学療法学会ではスタッフの立派な発表を聞き、きれいなポスターを見て



研修中の何静杰医師と王A医師

## 新しくなったLL教室で授業スタイル

IT教育対応の最新装置を備えたLL教室では、鮮明なモニター画面に助けられ、高音質の英語音声を取り、発話練習をし、録音機能を使って自分の英語を録音することができる。

学習者と教師のインターアクションは、学習者をモデルとする発話・会話練習、ペアをモデルとする対話練習、グループ対象のカンファレンス学習を通して行う。教師と他の学生とのやり取りを聴くことも勉強になるだろう。

自習学習では、ネイティブのモデル音声に続いて録音し、自分の発音を聞いて学んだり、それを教師に提出してコメントを求める。

文法、作文の説明には教材提示装置を用いて、高機能のプロジェクト・卓上モニター画面を用いて分かりやすく説明する。集中力が必要な授業だが、個々に得るものが大きい学習である。

授業以外に、自習用にも教室を開放しているが、驚くほど多数の学生が、生き生きと自習を楽しんでいる。

(語学教育センター 田中美子)

## 大学院研究発表会M2開催

はじめに、今回の発表会は六月七日(土)八日(日)の両日、全キャンパスを結んで二室で行われた。これまで一日で行っていた発表を二日にわたって行うようにしたので、一人の発表時間は発表と質疑応答を含め四分となり、議論も活発になった印象があり、概して評判が良いようであった。なお演題数は九十八で、座長は二十九名の先生方が務めた。

発表の様子…入れ替わりではあるが、各室とも十〜二十名の参加者がいたようである。また、質疑も先に書いたように活発であり、教員が中心であったが院生からの質問も少なくなかった。途中には英語の発表もあるなど、「国際的」な雰囲気もあり、異なる領域や分野の発表を聞くことで幅広い質疑応答ができていた。

(以上、大学院 田中整)

全体について、開原院長が講評で言われた通り、発表テーマが広範囲に及び、「まるで日本の縮図を見るかのよう」な面白さがあった。ショウジョウバエを使った研究もあれば、人間の動作・姿勢研究もあり、はたまた国立病院院民営化が周辺住民に与える影響の研究もあった。すでに終盤に入っている研究がある一方で、一部に信じられないほど進度の遅い研究があったのは気になる点である。もっと一年生のときから二年生の発表を聴くなどして、それなりの心構えを作っておくことが大切だと思う。発表技術は年々良くなっていると思われた。

(大学院 鎌倉矩子)

## 医療経営管理学科の四つのコース

医療経営管理学科は医療福祉経営のノウハウを習得する育成する日本初の学科である。当学科の学生は医療福祉経営に関する領域全般の知識を幅広く学ぶと同時に、各自が選択した専門コースで勉学を深めるといった学習方法をとっている。

専門コースには、「医療経営コース」、「医療情報コース」、「診療情報・医療管理コース」、「福祉経営コース」の四つがあり、各々のコースでは専門教育カリキュラムが設定されている。コースの必要単位を履修した学生は大学からは「コース修了認定証」を受領し、その分野での専門的な知識を身に付けた学生として認定される。

「医療経営コース」は、簿記、経営、原価計算、労務管理、物品管理など学び、病院内のヒト・モノ・カネという経営資源の効率的な運用を担う人材の育成を目指す。「医療情報コース」は、情報学、医療情報学を中心としたカリキュラムで構成され医療機関や福祉施設のIT化を推進する人材を育成する。「診療情報・維持管理コース」は、医学的な知識、疾病のコーディングや診療録管理、レセプトの分析などを学び、診療情報管理士や医事の専門家を養成する。「福祉経営コース」は介護保険制度や福祉施設経営の基本を学び、わが国ではまだ少ない福祉の経営の専門家を養成する。どのコースもその分野の最先端の知識と現実への応用力を兼ね備えた学生を育成するものである。

(医療経営管理学科 高橋泰・福永肇)



新しくなったLL教室で講義を受ける学生

七月恒例の英会話公開講座、English Eveningsに English Evenings に参加していただきました。かわいいうええな坊やが今は本学の一年生になりました。嬉しい再会です。今年も、素晴らしい出会いがありますように。

(語学教育センター 南井紀子)

資産の部	科目		
	本年度末	前年度末	増減
固定資産	27,617,074	24,026,379	3,590,695
有形固定資産	25,131,645	21,657,357	3,474,288
土地	10,491,443	8,944,769	1,546,674
建物	8,260,641	8,013,399	247,242
構築物	504,507	506,965	2,458
教育研究用機器備品	3,784,290	3,740,861	43,429
その他の機器備品	950,764	216,625	734,139
図書	250,793	223,968	26,825
車両	19,207	10,770	8,437
建設仮勘定	870,000	0	870,000
その他の固定資産	2,485,429	2,369,022	116,407
地上権	2,040	0	2,040
電話加入権	2,727	2,727	0
水道施設利用権	1,264	1,445	181
有価証券	782,538	557,538	225,000
長期預け金	10,000	10,000	0
施設整備引当資産	1,500,000	1,500,000	0
長期貸付金	10,819	3,630	7,189
差入保証金	86,945	82,923	4,022
学科増設引当特定資産	89,096	210,759	121,663
流動資産	6,167,005	4,524,139	1,642,866
現金預金	5,289,258	4,353,158	936,100
貯蔵品	69,166	19,810	49,356
未収入金	793,329	139,461	653,868
仮払金	300	1,218	918
その他流動資産	14,952	10,492	4,460
資産の部合計	33,784,079	28,550,518	5,233,561
負債の部			
固定負債	2,475,833	1,827,083	648,750
流動負債	4,931,138	4,000,884	930,254
負債の部合計	7,406,971	5,827,967	1,579,004
基本金の部	25,474,792	22,356,263	3,118,529
消費収支差額の部	902,316	366,288	536,028
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	33,784,079	28,550,518	5,233,561

# 国際医療福祉大学 平成十四年度 決算報告

科目	予算	決算	差異
消費収入の部			
学生生徒等納付金	4,264,452	4,255,482	8,970
手数料	162,000	166,099	4,099
寄付金	1,614,449	1,683,904	69,455
補助金	2,706,277	2,413,444	292,833
資産運用収入	10,973	11,331	358
事業収入 (うち医療収入)	1,780,475 (1,698,574)	1,899,014 (1,776,611)	118,539 78,037
雑収入	60,089	69,977	9,888
帰属収入合計	10,598,715	10,499,251	99,464
基本金組入額	2,857,652	3,118,529	260,877
消費収入合計(a)	7,741,063	7,380,722	360,341
消費支出の部			
人件費	3,569,393	3,546,900	22,493
教育研究経費 (うち医療経費)	1,979,267 (783,175)	1,978,140 (783,124)	1,127 (51)
管理経費	1,256,333	1,246,647	9,686
借入金等利息	56,374	56,367	7
資産処分差額	16,700	16,640	60
(予備費)	(19,560)		10,440
消費支出合計(b)	6,888,507	6,844,694	43,813
消費収支差額(a)-(b)	852,556	536,028	316,528

受験区分	新卒・既卒	受験者数(名)	合格者数(名)	不合格者数(名)	本学合格率(%)	全国平均合格率(%)	全国合格者数/受験者数(名)
保健師	新卒者	129	108	21	83.7%	82.8%	91.5%
	既卒者	5	3	2	60.0%		
助産師	新卒者	6	6	0	100.0%	100.0%	89.2%
	既卒者	1	1	0	100.0%		
看護師	新卒者	127	123	4	96.9%	96.9%	92.6%
	既卒者	1	1	0	100.0%		
理学療法士	新卒	99	99	0	100.0%	100.0%	98.5%
	既卒	-	-	-	-		
作業療法士	新卒	106	104	2	98.1%	97.3%	91.6%
	既卒	7	6	1	85.7%		
言語聴覚士	新卒	102	81	21	79.4%	79.4%	42.0%
	既卒	-	-	-	-		
診療放射線技師	新卒	121	110	11	90.9%	89.1%	79.3%
	既卒	7	4	3	57.1%		
社会福祉士	新卒	127	61	66	48.0%	29.3%	9,800/33,452
精神保健福祉士	新卒	25	25	0	100.0%	62.7%	5,670/9,039

2002年度国家試験合格率

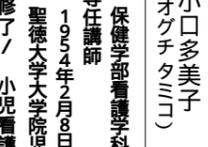
**授学生氏名**  
 島津猛洋(看護学科二年)  
 吉川幸次郎(理学療法学科三年)  
 麻生翠(理学療法学科二年)  
 詩田祥子(理学療法学科二年)  
 前原正義(放射線・情報科学科二年)  
 延山亜紀子(医療経営管理学科二年)  
 アリウナ・ツエーソドロルツォ(医療経営管理学科一年)  
 根本光隆(医療福祉学科三年)

**平成十五年度ニッセイ同和損害保険株式会社奨学生**  
 同奨学生制度の新規奨学生八名が決定し、去る五月二十二日(木)に東京都中央区の本社において、同社岡崎会長・須藤社長、本学高木理事長、谷学長の列席の下、認証式が行われました。  
 この奨学金は同社の前身である同和火災海上保険株式会社が創立百周年記念事業の一環として、保健・医療・福祉の有為な専門職の育成をめざすという本学の趣旨に賛同して設立されたもので、毎年成績優秀者の中から選ばれ、原則として卒業まで奨学金が支給され、返済の必要はありません。なお、昨年から継続者も十七名全員が引き続き奨学生として承認されました。

## 平成十五年度奨学生決定!

**IUHW 短信**  
 6月30日(月) 国際医療福祉大学附属熱海病院開院1周年記念式典が熱海後楽園ホテルにて開催された。  
 本学軟式野球部が第14回北関東大学軟式野球春季リーグ戦で、作新大を3対0で下し初優勝。8月18日から広島で開かれる全国大会に出場が決定した。(次号取材予定)  
 国際医療福祉大学と群馬大学が主体となり、那須で第1回リハビリテーション関連

国際医療福祉大学附属熱海病院は平成十四年七月一日に国立熱海病院を継承して開院し約一年が過ぎました。患者様の数は順調に増加し外来一日六〇〇名を超える日もあり地域の皆様に信頼を得てまいりました。患者様の増加に合わせて今年四月には四十二名の新人職員を迎えましたが、そのうち七名は国際医療福祉大学の卒業生で、これまでの環境から一転温暖な気候と水平線を一望できる熱海の地で元気一杯頑張っております。  
 また地域の皆様に貢献できる病院となるよう市民向け「第一回公開講座」を五月十一日に熱海市内で開催いたしました。今回は当院の整形外科の先生方が講演し、予想をはるかに超える約三〇〇名の方が集まり盛況のうちに終えることができました。

 <p>鳥羽克子 (トバカコ)</p>	<p>所属職位 誕生日 最終学歴 専門分野 前職 主要著書論文 本校における担当科目 趣味</p> <p>教授 1937年11月8日 鳥羽克子 (トバカコ)</p> <p>医学経営管理学科</p>
 <p>小口多美子 (オグチタミコ)</p>	<p>所属職位 誕生日 最終学歴 専門分野 前職 主要著書論文 本校における担当科目 趣味</p> <p>保健学部看護学科 専任講師 1954年7月8日 聖徳大学大学院児童研究科児童専攻(修士)修了 / 小児看護学 / 浦安・市川市民病院付属葛南看護専門学校 / 小児看護学 / サッカー観戦</p>

**教員紹介**  
 Profile

『医療福祉チャンネル774』  
視聴のお薦め



本学は、医療福祉は21世紀の日本の将来を左右する重要な分野であり、卒業生が将来その方面で活躍されることを大いに期待し、未永く応援して行きたいと考えて、衛星放送「医療福祉チャンネル774」との提携をしております。医療福祉チャンネル774は、医療福祉関連部門のトータル的な情報発信や、より高度な専門性を追求する生涯教育コンテンツなど、関係職種一般の方々をはじめ医療専門職団体協会、病院・介護老人保健施設などの法人施設でも多くご利用いただいている衛星放送「医療福祉チャンネル774」です。

保護者の皆様におかれましては、本大学との交流および在学生と同一の情報共有していただくべく、ぜひこの機会に『医療福祉チャンネル774』をご視聴していただけますようお願い申し上げます。

主な番組

「国際医療福祉大学アワー」「リハビリテーションアワー」「読売社会保険ニュース」他  
視聴方法

衛星放送受信機の設置が必要です。

教育後援会会員特典

特典1：衛星放送受信機を無償貸与  
(条件詳細はお問い合わせ下さい。)  
特典2：アンテナ設置工事費サービス  
特典3：視聴料無料

資料請求・お申込先

国際医療福祉大学 学生課同窓会事務局  
TEL 0287 24 3055

Information

国際医療福祉大学出版会書籍のご案内



NPO運営のための画期的な手引き書  
「福祉NPOの挑戦  
コミュニティケアの経営管理」



監修：水谷中正（国際医療福祉大学教授）／著者：橋口徹・福原康司（国際医療福祉大学）／水谷正夫（NPO人材開発機構）／A5判 378頁、ソフトカバー  
定価：本体3,000円＋税

医療・経営管理職育成のためのバイブル  
「三訂  
医療福祉経営管理入門」



編著：国際医療福祉大学医療経営管理学科／B5判 540頁、ソフトカバー  
定価：本体3,800円＋税

これから救急医学を学ぶとすべての初学者のための入門書  
「はじめて学ぶ救急医学」



監修：松川公（国際医療福祉大学教授）／B5判 396頁、ソフトカバー  
定価：本体4,200円＋税

ケースワーク援助の方法と技法を事例を取り入れながら分かりやすく解説  
「ケースワーク援助の理論と実際」



著者：大島寛（国際医療福祉大学教授）  
A5判 約208頁、ソフトカバー  
定価：本体2,800円＋税

ご注文は、国際医療福祉大学出版会まで 〒107-0062 東京都港区南青山1-24-1 アミティ乃木坂3階 電話03-5414-6098 FAX03-5414-6096 E-mail: press@iuhw.ac.jp http://press.iuhw.ac.jp/

平成十五年度 広報委員一覧

IUHWは、広報委員の公同議により紙面を構成しています。ご意見・ご要望は、各学科の広報委員・編集部までお寄せください。

広報委員長

水谷中正（医療経営管理学科長）

広報副委員長

鈴木五郎（医療福祉学部長）

委員

看護学科

柳屋道子（助教）、阿部智恵子（講師）

理学療法学科

秋山純和（助教）、石井博之（助手）

作業療法学科

菅原洋子（助教）

言語聴覚学科

大平章子（助教）、菅野倫子（助手）

放射線・情報科学科

菊地義信（助教）、宮地幸久（助手）

医療経営管理学科

佐藤貴一郎（助教）、磯伸彦（助手）

医療福祉学科

小林雅彦（助教）、若倉健（助手）

語学教育センター

宮崎路子（講師）

情報教育センター

菊地義信（助教）

大学院

田中繁（教授）

表紙撮影：加藤文哉

デザイン：アイ・デプト

IUHWクイズ 第三十七回

解答

Quiz

問題一  
ア 仙人掌「サボテン」  
イ 躑躅「ツツジ」  
ウ 石楠花「シヤクナゲ」  
エ 蒲公英「タンポポ」

【正解】エ

問題二  
ア 家鴨「アヒル」  
イ 不如帰「ホトトギス」  
ウ 百舌鳥（百舌とも）「モズ」  
エ 雲雀「ヒバリ」

【正解】エ

当選者：望月温香さん（作業療法学科）  
\* 学生証持参の上、棟学生課窓口までお越し下さい。  
お知らせ  
IUHWクイズは、勝手ながら、今回で打ち切りとさせていただきます。

発行：国際医療福祉大学

編集部

〒324 8501

栃木県大田原市北金丸二六〇〇

国際医療福祉大学内

電話 〇二八七 二四 三〇〇〇

【東京】

〒107 0062

東京都港区南青山1-24-1

アミティ乃木坂3階

電話 〇三 五四二四 六〇九八

